

業務用・設備用ロスナイ システム部材
マイコンタイプ（フリープラン対応形）

ジーニアスリモコン

形名

PGL-63DR

据付工事説明書（1/2） 販売店・工事店様用

このリモコンは、マイコンタイプ（フリープラン対応形）のロスナイに接続し、ロスナイの運転・停止や換気モード切替・風量切替・加湿モード切替を行うものです。

- 据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
また、ロスナイ本体および各システム部材の据付工事・取扱説明書と併用して施工してください。
- 据付工事は販売店・工事店様が実施してください。（お客様自身で工事しないでください）
- 据付けには壁に直接据付ける場合または、市販のJIS C 8340の2個用スイッチボックス(カバーなし)を使用する場合があります。
また、適用電線には無極性2芯シース付0.3mm²ケーブル、電線管には薄銅電線管(JIS C 8305)呼び径15~25、電線管に合うロックナット、ブッシング(JIS C 8330)が必要です。

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。据付工事が終わりましたらこの据付工事説明書と共に、お客様に必ずお渡しして、使用方法を説明してください。

- お使いになる方は、取扱説明書などとともに、いつでも見られる所に保管し、移設・修理のときは工事される方に、また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

1 安全のために必ず守ること

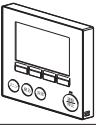
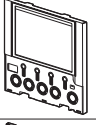
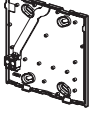
● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
	改造、修理は絶対しない 改造したり、修理に不備があると感電・火災等の原因になります。修理はお買上げの販売店にご相談ください。	 指示に従い必ず行う	据付けは、販売店または専門業者に依頼する お客様自身で据付工事をされ不備があると感電・火災等の原因になります。
	お客様自身で移設はしない 据付工事に不備があると感電・火災等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。		電気工事は、電気工事士の資格があるかたが、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および本説明書に従い施工する電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災等の原因になります。
	配線は所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する 接続や固定が不完全な場合は、発熱・火災等の原因になります。		据付けは、十分耐えるところに確実に 強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。
		据付工事は、この据付工事説明書に従い確実に 据付工事に不備があると、感電・火災等の原因になります。	

注意		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの	
 禁止	可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へ据付けない 万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火・爆発の原因になることがあります。	 ぬれ手禁止	濡れた手でボタンを操作しない 感電、故障の原因になることがあります。
	特殊環境には使用しない 油(機械油を含む)、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用すると、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。	 水ぬれ禁止	本機を水洗いしない 感電、故障の原因になることがあります。
	酸性・アルカリ性の溶液、特殊なスプレー等を頻繁に使用すると場所へ据付けない 感電・故障の原因になります。	 指示に従い必ず行う	病院、通信事業所などに据付ける場合は、ノイズに対する備えを十分に行う インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器等の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になることがあります
	ボタンを先のとがったもので押さない 感電、故障の原因になります。		配線は張力がかからないように配線工事を行う 断線したり、発熱、火災の原因になります。
	AC100VやAC200Vは絶対に印加しない リモコンへの印加電圧は最大でDC12Vです 破壊、発火、火災の原因になることがあります。		伝送線引込み口をパテで確実にシールする 露、水滴、ゴキブリ、虫等の侵入により、感電、故障の原因になることがあります。
本機を据付ける付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光のあたる場所には据付けない 火災、故障の原因になります。	配線は電流容量に合った、規格品の電線を使用すること 漏電や発熱、火災の原因になることがあります。		
 風呂・シャワー室での使用禁止	浴室・厨房など水がかかるところ、大量の湯気が発生するところには据付けない 壁が結露するような場所にも据付けない 感電、故障の原因になります。	据付けの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります。	

2 各部の名称と付属部品

箱の中には下記部品が入っています。

品名	個数(個)	外観
リモコン(意匠カバー)	1	
リモコン(上ケース)	1	
リモコン(下ケース)	1	

品名	個数(個)	外観
十字穴付きナベねじ M4X30	2	—
木ねじ 4.1X16 (壁に直接取付ける時使用)	2	—
据付工事説明書 本書	2	—
取扱説明書	1	—

※1 意匠カバーと上ケースは、はめ込まれた状態で工場出荷されます。
※2 リモコンケーブルは付属していません。

3 現地手配部品・必要工具

(1) 現地手配部品

下記の部品は現地に手配してください。

品名	所要量	備考
スイッチボックス:2個用(JIS C8340)	1	
薄鋼電線管(JIS C8305)	必要量	壁面に直接据付ける場合は不要です
ロックナット、プッシング(JIS C8330)	必要量	
モール(JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面に這わす場合に必要です
パテ	適量	
モリーアンカー	必要量	
リモコンケーブル (2芯シース付0.3mm ² ケーブルを使用してください)	必要量	以下の別売ケーブルも使用できます PAC-YT81HC(10m)、PAC-YT82HC(20m)

(2) 現地必要工具

- ・マイナスドライバー
(刃幅5mm)
- ・ナイフまたはニッパー
- ・その他一般工具

4 据付場所の選定

本リモコンは壁面に据付ける仕様となっています。「スイッチボックスを使用する」または「壁面に直接据付ける」が選択できます。「壁面に直接据付ける」場合、配線取出し方法を「背面取出し」または「上部取出し」から選択できます。

(1) 据付場所の選定

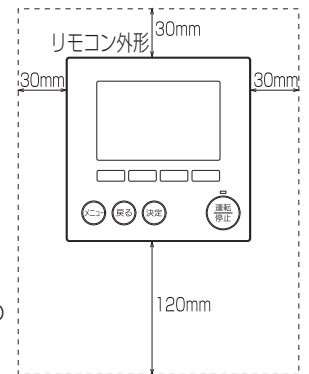
リモコン(スイッチボックス)を据付面が平らな場所に据付けてください。

お願い

- ・直射日光のあたる場所、または周囲温度が40℃以上・0℃以下になる場所にリモコンを据付けしないでください。
(変形・故障のおそれがあります)
- ・水のかかる場所・湿度が高く結露するような場所・腐食性ガスや油が多い場所に、据付けしないでください。
(誤動作・故障のおそれがあります)

(2) 据付スペース

リモコンをスイッチボックス・壁面のどちらに据付ける場合でも右図に示すスペースを確保してください。スペースが不足すると、リモコンをはずしくなります。また、リモコン正面側には操作ができるスペースを確保してください。



5 据付・電気工事

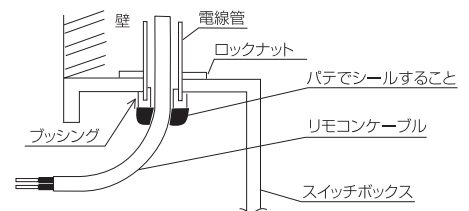
据付工事には「スイッチボックスを使用する場合」と「壁面に直接据付ける場合」があります。据付方法に応じて工事を行ってください。

① 壁面に据付け用の穴を開ける

- スイッチボックスを使用する場合
 - ・壁面に穴を開け、スイッチボックスを据付けてください。
 - ・スイッチボックスと電線管を接合してください。
- 壁面に直接据付ける場合
 - ・壁に穴を開け、リモコンケーブルを通してください。

② リモコンケーブル引込口をシールする

- スイッチボックスを使用する場合
 - ・スイッチボックスと電線管の結合部のリモコンケーブル引込口をパテでシールしてください。

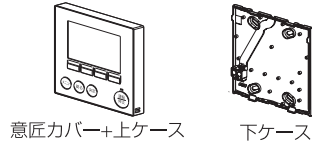


⚠ 注意

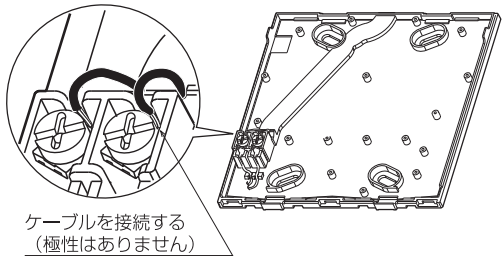
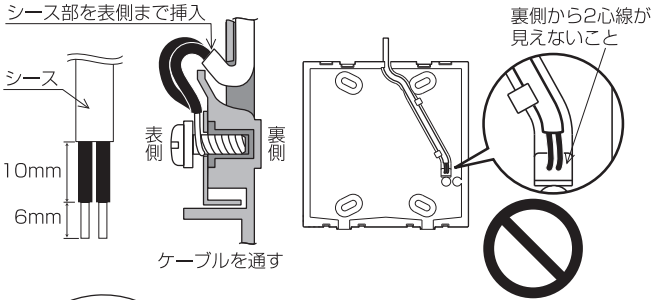
リモコンケーブル引込口をパテでシールする
露・水滴・ゴキブリ・虫等が侵入すると、感電・火災・故障のおそれあり

5 据付・電気工事 つづき

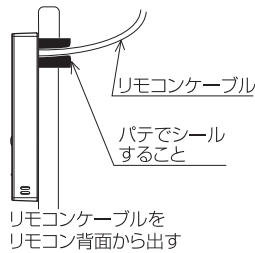
- ③リモコンを準備する
リモコン本体の下ケース
を取出します。



- ④リモコンケーブルを下ケースの端子台に接続する
リモコンケーブルを下記図のように加工し、下ケース背面から通してください。
リモコンケーブルのシースをむきとった部分が背面から見えないように、下ケース表側まで挿入してください。
被覆がかまわないようリモコンケーブルを端子台に接続してください。



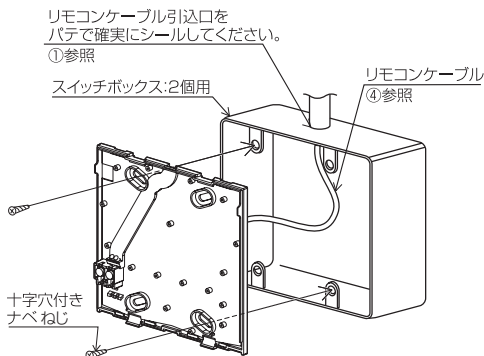
- 壁面に直接据付ける場合
・下ケースのリモコンケーブルを通した穴をパテでシールしてください。



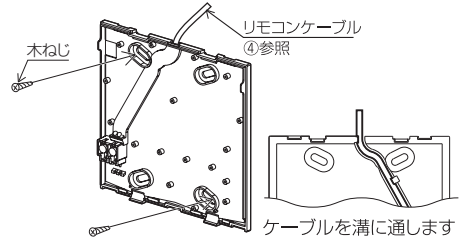
⚠ 注意

リモコンケーブルの切屑などが端子台に入らないようにすること
感電、故障のおそれあり

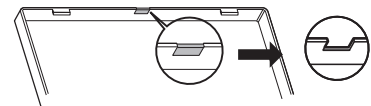
- ⑤下ケースを据付ける
■スイッチボックスを使用する場合
・下ケースをスイッチボックスへ据付ける場合は必ず2か所以上固定してください。



- 壁面に直接据付ける場合
・ケーブルを溝に通します。
・下ケースを壁面へ据付ける場合は必ず2か所以上固定してください。
・配線により壁面からリモコンが浮くことを防止するため、リモコン正面から見て左上と右下の2か所を必ず固定してください。(モリーアンカーなどを使用して固定してください)

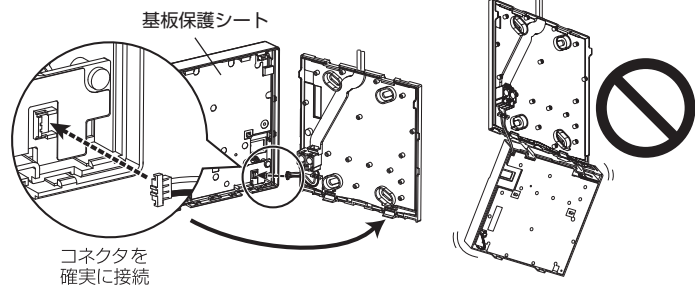


- ⑥配線穴を加工する
■壁面に直接据付ける場合
(リモコンケーブルを壁面に這わす場合)
・意匠カバーの内側薄内部部(下図のアミ掛け部)をナイフ・ニッパーなどで切り取ってください。
・下ケース背面の配線溝に通したリモコンケーブルをこの部分から取出します。

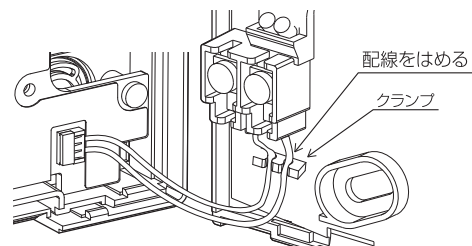


- ⑦上ケースに配線する
下ケースのコネクタを上ケースのコネクタに接続します。

- ⑧配線をクランプにはめる
■壁面に直接据付ける場合
(リモコンケーブルを壁面に這わす場合)
・上ケースから基板保護シート・基板は取りはずさないでください。
(故障のおそれがあります)
・コネクタ接続後、下図のように上ケースをぶら下げないでください。
(配線が切れるなど、動作に支障をきたすおそれがあります)



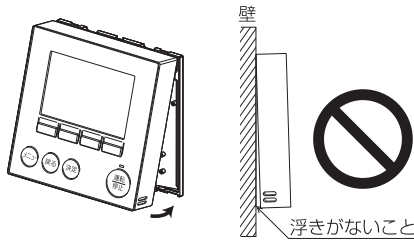
- ⑨配線をクランプにはめる
■壁面に直接据付ける場合
(リモコンケーブルを壁面に這わす場合)
・配線はクランプにはめて固定してください。
(固定していない場合、端子台に直接力が加わり配線が切れるおそれがあります)
(ケースがはめ込めないおそれがあります)



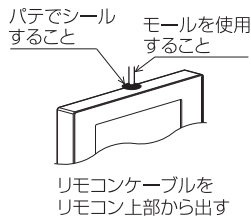
5 据付・電気工事 つづき

- ⑨リモコン意匠カバー・上ケースをはめ込む
上ケース（工場出荷時、意匠カバーと上ケースは、はめ込まれた状態）の上部にツメが2か所あります。このツメを下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込んでください。
ケースに浮きがないことを確認してください。

お願い ・ “パチッ” と音がするまではめ込んでください。
（はまっていない場合、落下のおそれがあります）



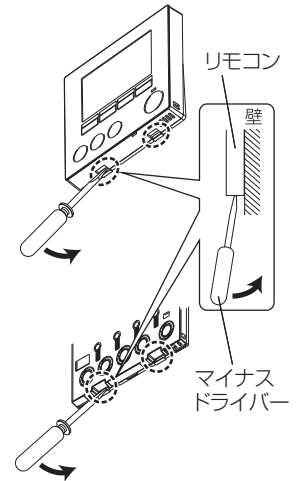
- 壁面に直接据付ける場合
（リモコンケーブルを壁面に這わす場合）
・リモコンケーブルをリモコンの上部から出してください。
・意匠カバーの切り取った部分をパテでシールしてください。
・モール（配線カバー）を使用してください。



以上で据付工事は完了ですが、再度取りはずす場合は次の方法で行ってください。

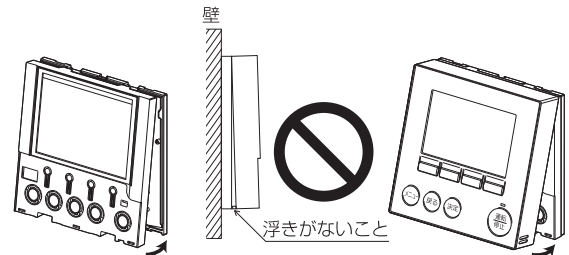
●リモコン意匠カバー・上ケースのはずしかた

- ①意匠カバーをはずす
刃幅5mmのマイナスドライバーをリモコン下部2か所のツメ部分のいずれかに差し込み、矢印で示す方向に動かします。引っ掛っているツメがはずれますので意匠カバーを手前上に引いて取りはずしてください。
- ②上ケースをはずす
刃幅5mmのマイナスドライバーをリモコン下部2か所のツメ部分のいずれかに差し込み、意匠カバーと同様にしてはずします。



- お願い** ・ マイナスドライバーのグリップが太い場合、壁にグリップ部分が当たって、ケースがはずれないおそれがあります。
・ マイナスドライバーを強く差し込まないでください。
（基板が破損するおそれがあります）
・ マイナスドライバーをツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。
（ケースが破損するおそれがあります）

- ③意匠カバー・上ケースを取付ける
上ケースの上部にツメが2か所あります。このツメを下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込んでください。
同様に意匠カバーを上ケースにはめ込みます。
ケースに浮きがないことを確認してください。



- お願い** ・ “パチッ” と音がするまではめ込んでください。
（はまっていない場合、落下のおそれがあります）

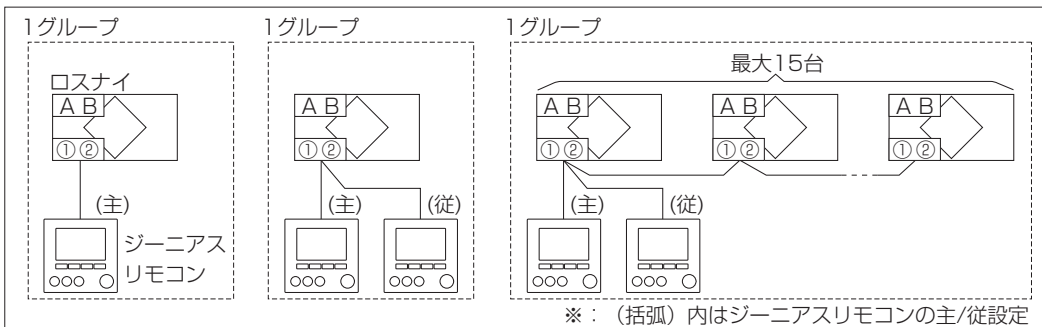
6 お願い

- 2台のリモコンを接続したときは、1台を必ず従リモコンに設定してください。
設定方法は「8.3.初期設定（リモコン設定）」の項を参照してください。
- 工場出荷時、意匠カバーの操作面に保護シートを貼っています。
ご使用前に、保護シートをはがしてください。

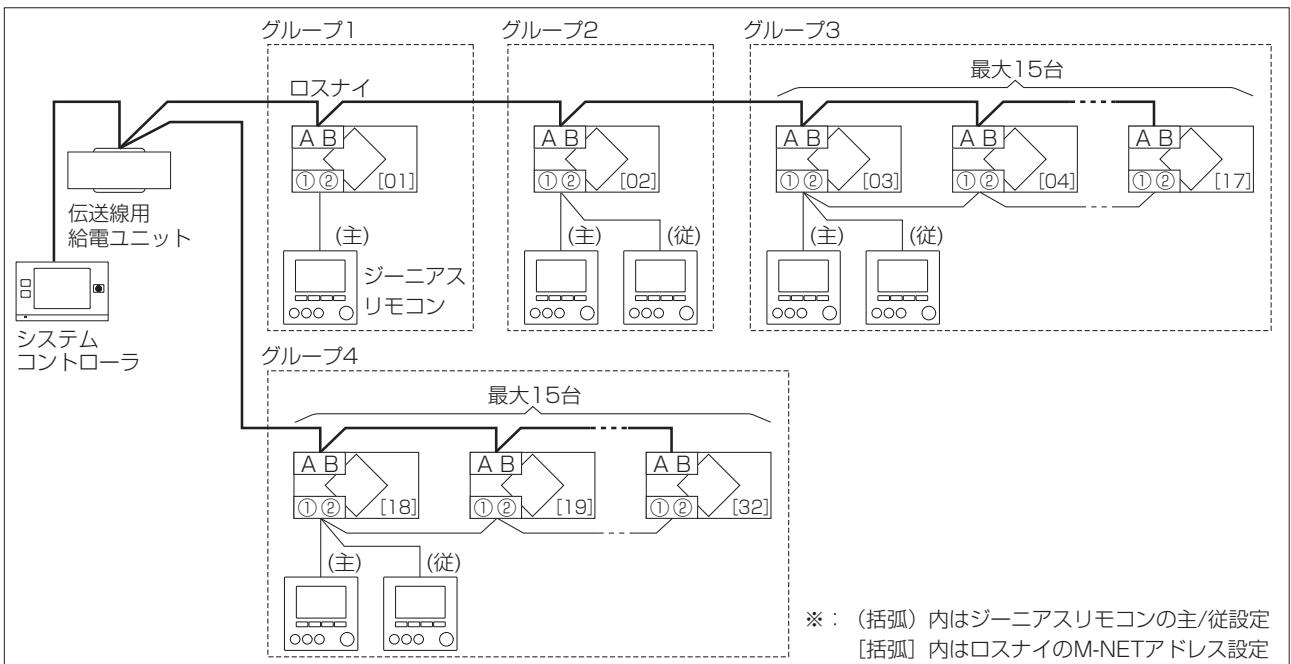
7 伝送線配線

リモコンの配線はシステム構成によって異なります。
 ロスナイ本体への配線およびロスナイ本体の据付工事に関してはロスナイ本体の据付工事説明書を参照ください。

1. ロスナイ単独システム



2. MELANSシステム



a: ジーニアスリモコンとロスナイの配線

- ・ロスナイのリモコン接続端子台①②に接続します。
- ・端子台①②に極性はありません。

b: ロスナイを複数台操作する

- ・ロスナイのリモコン接続端子台①②同士を接続します。
- ・ロスナイは1グループに最大15台まで接続することができます。

c: ジーニアスリモコンを複数台接続する

- ・ジーニアスリモコンは1グループに最大2台まで接続することができます。
- ・ジーニアスリモコンそれぞれをロスナイのリモコン接続端子台①②に接続します。
- ・1グループ内でジーニアスリモコン (PGL-63DR) 以外のリモコンを併用することはできません。
- ・1グループ内に2台のジーニアスリモコンを接続した場合、主リモコンと従リモコンの設定を必ず行ってください。
 (「8.3.初期設定 (リモコン設定)」参照)

d: リモコンケーブルの総延長

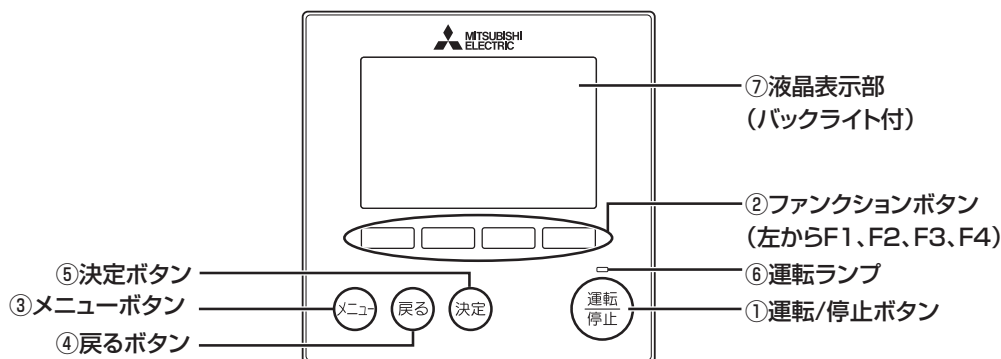
- ・ジーニアスリモコンの接続台数に関わらず、総延長は200mです。

お願い ・リモコン同士の渡り配線はしないでください。
 (リモコンの端子台には、配線は1本しか接続できません)

8 各種設定

■据付工事時に設定する項目(初期設定・サービス)について記載しています。よくお読みのうえ、設定してください。

1. リモコンの各ボタンの説明



お知らせ

バックライトが消えているときは最初のボタン操作で、バックライトを点灯します。操作内容は受け付けません。(運転/停止ボタンは除く)

メイン画面(「2.(2)メイン画面表示」参照)にて[メニュー]ボタンを押すと下記メインメニューが表示されます。

メインメニュー画面1		メインメニュー画面2	
主	メインメニュー 1/2	主	メインメニュー 2/2
※1	▶タイマー設定	※2,3	▶初期設定
※1	週間スケジュール設定	※2,3	サービス
※1	制限設定	※1	換気運転省エネ表示
※1	フィルター情報など		
※1	異常情報		
	メイン画面へ:戻るボタン		メイン画面へ:戻るボタン
	▼カーソル▲		▼カーソル▲
	◀ページ▶		◀ページ▶

カーソル、ページ移動

※1 詳細は取扱説明書を参照してください。
 ※2 本説明書に記載している内容です。
 ※3 初期設定各画面で10分間、サービス各画面で2時間操作が無い場合(一部の画面では10分間)は自動的にメイン画面に戻ります。このとき設定途中のデータは破棄されます。
 本リモコンに同梱している説明書に記載されていない事項はロスナイ本体の説明書を参照してください。

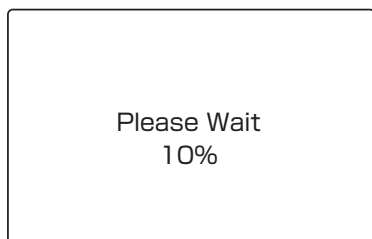
- ①運転/停止ボタン**
ロスナイの運転/停止を行います。
- ②ファンクションボタン**
メイン画面で風量、換気モード、加湿モードを設定します。接続するロスナイによって設定できる機能が異なります。メニュー画面でメニュー項目や設定の選択に使用します。
- ③メニューボタン**
メインメニューを表示します。
- ④戻るボタン**
各画面で前の画面に戻るときに使用します。
- ⑤決定ボタン**
各画面で設定画面に移行するときや、設定を確定するときを使用します。
- ⑥運転ランプ**
運転中・24時間換気運転中・ナイトページ運転中に緑色に点灯します。立上げ時、異常発生時は点滅します。
- ⑦液晶表示部**
ドット表示します。いずれかのボタンを押すとバックライトが点灯し、一定時間後に消灯します。点灯時間は画面により異なります。点灯中にボタン操作すると点灯時間が延長されます。

ボタンの操作について(メインメニュー画面の操作例)

2. 電源投入

⑤ 据付・電気工事)に従って本リモコンの据付工事が完了しているか、また、ロスナイ本体の据付工事が完了しているか確認してください。ロスナイ本体の電源を投入してください。

(1) 電源投入後、次の表示が出ます。



正常時(立上げ進捗を%で表示します)

お知らせ

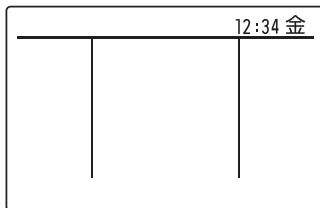
接続できない機種とつないだ場合は、「Please Wait」を表示したままとなります。運転ランプが点滅しない、または液晶表示部に何も表示されない場合は、16ページの⑨ リモコン診断)を参照してください。
 異常コード6831が表示される場合は、以下を確認してください。
 ・ロスナイ制御基板のM-NET伝送線用端子に接続されていないか
 ・同一グループにジーニアスリモコン非対応の機種が含まれていないか
 ・2芯シース付0.3mm²ケーブルを使用し、総延長200m以内となっているか

8 各種設定 つづき

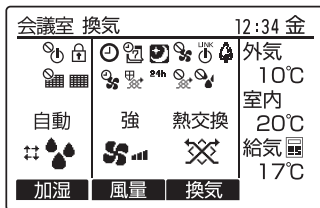
(2) メイン画面表示

正常に立ち上がるとメイン画面が表示されます。

メイン画面は「日本語画面」と「英語画面」の2種類から選択できます。(「3.(7)言語設定」にて設定してください)



メイン画面例 (停止時)



メイン画面例 (運転時)

*すべてのアイコンを表示しています。

お願い

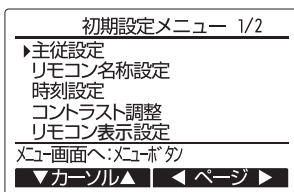
- ・アイコン表示の意味については「取扱説明書」を参照してください。
- ・2台のリモコンを接続したときは、1台を必ず従リモコンに設定してください。
設定方法は「3.(1)主従設定」を参照してください。

3. 初期設定(リモコン設定)

〈管理者用パスワードが必要です。

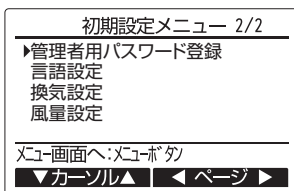
「(6)管理者用パスワード登録」を参照してください)

メイン画面から、「メインメニュー」→「初期設定」よりリモコン本体への各種設定を行います。



初期設定メニュー (1/2)

- ・主従設定
- ・リモコン名称設定
- ・時刻設定
- ・コントラスト調整
- ・リモコン表示設定
 - 時刻表示
 - 温度単位表示
 - センサー値表示



初期設定メニュー (2/2)

- ・管理者用パスワード登録
- ・言語設定
 - 日本語
 - 英語
- ・換気設定
 - ナイトページ
 - 24時間換気
- ・風量設定

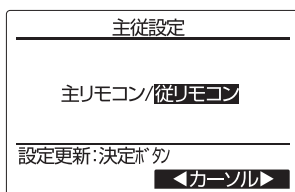
(1) 主従設定

2台のリモコンを接続したときは必ず設定が必要です。

2台のリモコンのうち1台を従リモコンに設定してください。

【操作方法】

- ①[F3] [F4] ボタンを操作すると現在選択している項目が反転表示されます。従リモコンを選択した後、[決定]ボタンにより設定更新します。(工場出荷時は「主」リモコンです)
- ②設定後、[メニュー]ボタンでメインメニュー画面に戻ります。(以降の操作も、メインメニュー画面に戻る方法は同じです)



(2) リモコン名称設定

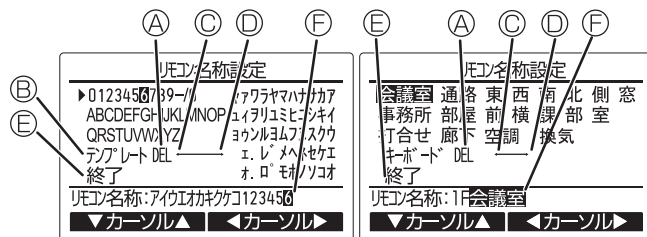
メイン画面に表示させる、リモコン名称の設定を行います。

リモコン名称は半角16文字まで入力できます。

(テンプレートで入力した文字は1文字あたり半角2文字分となります)

【操作方法】

- ①[F1]~[F4] ボタンにて文字を選択し、[決定]ボタンで1文字ずつ決定します。
- ②「テンプレート」⑥を選択して[決定]ボタンを押すと、テンプレートを選択してリモコン名称を入力できます。(テンプレートは変更できません)
- ③「←」③「→」④を選択すると、リモコン名称の文字入力カーソル⑤が移動します。選択した文字が対象となり文字消去、変更ができます。
- ④決定した文字を消去する場合は消去したい文字に文字入力カーソル⑤を合わせて「DEL」④を選択し[決定]ボタンを押します。
- ⑤入力が完了したら、「終了」⑤を選択します。[決定]ボタンを押してリモコン名称を決定します。



(3) 時刻設定

【操作方法】

- ①[F1] [F2] ボタンで「yyyy (年)」、「mm (月)」、「dd (日)」、「hh (時)」、「mm (分)」のうち、変更したい項目を選択します。
- ②[F3] [F4] ボタンで現在の日時に変更し、[決定]ボタンを押します。

設定したデータは、メイン画面の時刻表示に反映されます。



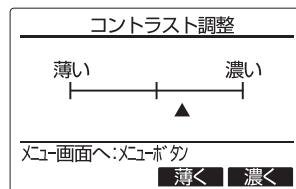
お知らせ

「時刻表示・週間スケジュール設定・オン/オフタイマー設定・ナイトページ運転・換気設定・異常履歴・換気運転省エネ表示」に必要なため、初めてご使用になるときや長期間ご使用にならなかったときは必ず設定してください。

(4) コントラスト調整

【操作方法】

[F3] [F4] ボタンにてリモコンの液晶表示のコントラストを調整します。現在の設定が▲で示されます。



お知らせ

据付位置や照明によって表示が見えにくい場合、コントラスト調整することにより改善する場合があります。コントラスト調整により全方向から見やすくなることはできません。

8 各種設定 つづき

(5) リモコン表示設定

リモコンの表示に関する各項目について、必要に応じ設定を行います。

各項目を設定後、**[決定]** ボタンにて設定更新します。

リモコン表示設定	
時刻表示	しない AM12:00
温度単位表示	<input checked="" type="checkbox"/> °F
セガ-値表示	<input checked="" type="checkbox"/> /しない

設定更新:決定ボタ

▼カーソル▲ ▲カーソル▶

●時刻表示

【操作方法】

- リモコン表示設定画面の「時刻表示」にて**[F4]** (変更) ボタンを押すと、時刻表示設定画面が表示されます。
- [F1]** ~ **[F4]** ボタンにより、メイン画面に表示する時刻表示の有無、時刻表示形式を選択します。
- [決定]** ボタンにより設定を更新します。

(工場出荷時は「表示する/AM12:00表示」です)

時刻表示：
・する (メイン画面に時刻表示します)
・しない (メイン画面に時刻表示しません)

12時間表示：
・24h (24時間表示)
・12h (12時間表示)

AM/PM表示 (12時間表示のときのみ有効となります)：
・AM12:00 (時刻の前にAM/PM表示)
・12:00AM (時刻の後にAM/PM表示)

時刻表示設定	
時刻表示	<input checked="" type="checkbox"/> /しない
12時間表示	12h/24h
AM/PM表示	AM12:00/12:00AM

設定更新:決定ボタ

▼カーソル▲ ▲カーソル▶

お知らせ

12時間表示形式、12時間/24時間表示はタイマー、スケジュールなどの設定表示にも反映されます。

12時間表示、24時間表示それぞれの表示例は以下の通りです。

12時間表示：AM12:00~AM1:00~PM12:00~PM1:00~PM11:59

24時間表示：0:00~ 1:00~ 12:00~ 13:00~ 23:59

●温度単位表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「温度単位表示」にカーソルを合わせ、**[F3]** **[F4]** ボタンにて設定します。

(工場出荷時は「摂氏 (°C)」です)

- °C: 温度表示単位を摂氏表示にします。
- °F: 温度表示単位を華氏表示にします。

リモコン表示設定	
時刻表示	しない AM12:00
温度単位表示	<input checked="" type="checkbox"/> °F
セガ-値表示	<input checked="" type="checkbox"/> /しない

設定更新:決定ボタ

▼カーソル▲ ▲カーソル▶

●センサー値表示

【操作方法】

リモコン表示設定画面の、「センサー値表示」にカーソルを合わせ、**[F3]** **[F4]** ボタンにて設定します。

(工場出荷時は「する」です)

- ・する：メイン画面に外気温度、室内温度、給気温度を表示します。
- ・しない：メイン画面に外気温度、室内温度、給気温度を表示しません。

リモコン表示設定	
時刻表示	しない AM12:00
温度単位表示	<input checked="" type="checkbox"/> °F
セガ-値表示	<input checked="" type="checkbox"/> /しない

設定更新:決定ボタ

▼カーソル▲ ▲カーソル▶

お知らせ

外気温度、室内温度はロスナイ本体の検知温度です。給気温度は標準的な熱交換効率を元に算出した計算値です。それぞれ実際の外気温度、室内温度、給気温度とは異なります。

(6) 管理者用パスワード登録

【操作方法】

①最初に現在設定されている管理者用のパスワード (数字4桁) を入力します。

[F1] **[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]** **[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。

②4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。

管理者用パスワード登録	
管理者用パスワード入力	0000

入力確定:決定ボタ

▲カーソル▶ | - | +

お願い

・管理者用パスワードの初期値は「0000」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。パスワードは必要な方がわかるよう適切に管理してください。

お知らせ

管理者用パスワードを忘れてしまった場合、「初期設定メニュー」で管理者用パスワード入力時に**[F1]** **[F2]** ボタンを同時に3秒連続押しすると、パスワードを「0000」に初期化できます。

③パスワードが一致すると新規パスワード入力画面になります。

同じ要領で新しい管理者用パスワードを設定し、**[決定]** ボタンを押します。

管理者用パスワード登録	
管理者用パスワード入力	1234
新しい管理者用パスワードを入力してください。	
入力確定:決定ボタ	

▲カーソル▶ | - | +

④パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。

取り消す場合は**[F3]** (いいえ) ボタンを押します。

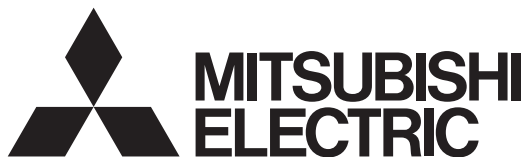
お知らせ

管理者用パスワードは下記項目の設定時に必要となります。

- ・タイマー設定
- ・週間スケジュール設定
- ・制限設定
- ・初期設定

管理者用パスワード登録	
管理者用パスワード入力	2345
管理者用パスワードを更新します。よろしいですか?	

いいえ | はい



業務用・設備用ロスナイ システム部材
マイコンタイプ（フリープラン対応形）

ジーニアスリモコン

形名

PGL-63DR

据付工事説明書（2/2） 販売店・工事店様用

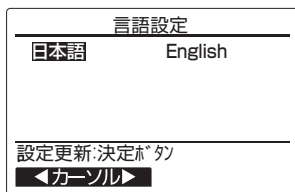
8 各種設定 つづき

(7) 言語設定

メイン画面の表示言語を、日本語と英語から選択します。

【操作方法】

言語設定画面で [F1] [F2] ボタンにて表示したい言語を選択し、[決定] ボタンを押します。



4. 換気設定

24時間換気、ナイトパーズの設定を行うことができます。

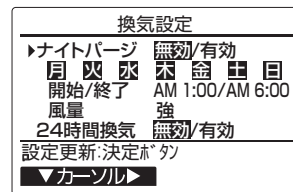
お知らせ

- ・ 接続したロスナイが換気設定画面に対応していない場合、「対象のユニットが本機能に対応していません。」と表示されます。([戻る] ボタンで初期設定メニュー画面に戻ります)ロスナイが 24 時間換気、ナイトパーズに対応している場合は、「7. 機能選択」で機能設定を変更してください。
- ・ 主リモコンのみ設定を行うことができます。
- ・ ロスナイを MELANS（ビル空調管理システム）に接続し、かつシステムコントローラから換気設定が可能な場合は、必ずシステムコントローラから設定を行ってください。

【操作方法】

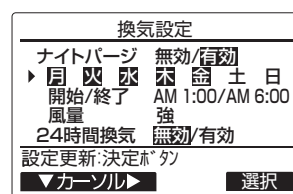
①ナイトパーズ機能の選択

- [F1] ボタンで「ナイトパーズ」の項目にカーソルを合わせ、
[F2] ボタンで「無効/有効」を選択します。
※白黒反転している内容が選択されています。



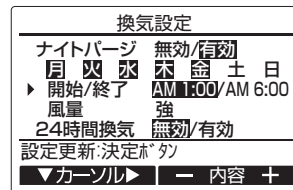
②ナイトパーズ機能を有効にする曜日の選択

- [F1] ボタンで「月～日」の項目にカーソルを合わせ、[F2] ボタンで設定する曜日を選択（点滅表示）します。[F4] ボタンで選択した曜日のナイトパーズ「無効/有効」を切り換えます。
※白黒反転している曜日にナイトパーズが有効になります。



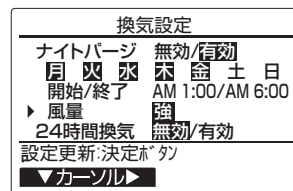
③ナイトパーズ開始/終了時間の設定

- [F1] ボタンで「開始/終了」の項目にカーソルを合わせ、
[F2] ボタンで「開始時刻/終了時刻」を選択します。
[F3] [F4] ボタンで時刻を変更します。（10分単位で変更可能）



④ナイトパーズ風量の設定

- [F1] ボタンで「風量」の項目にカーソルを合わせ、[F2] ボタンで風量を選択します。



⑤24時間換気設定

- [F1] ボタンで「24時間換気」の項目にカーソルを合わせ、
[F2] ボタンで「無効/有効」を選択します。



それぞれの設定が完了したら、[決定] ボタンを押して設定を更新します。

8 各種設定 つづき

5. 風量設定

換気風量の設定を行うことができます。

お知らせ

- ・接続したロスナイが風量設定画面に対応していない場合、「対象のユニットが本機能に対応していません。」と表示されます。(戻る) ボタンで初期設定メニュー画面に戻ります)
- ・主リモコンのみ設定を行うことができます。
- ・ロスナイが風量設定画面に対応している場合でも、ロスナイ本体の機能設定状態によっては、使用できない場合があります。ロスナイ本体の据付工事説明書を参照してください。

【操作方法】

①M-NET アドレスの選択

設定を行うロスナイの M-NET アドレスを選択します。

- ・一括：
グループ内のロスナイを全て同じ設定値に変更します。
- ・1～127：
選択した M-NET アドレスのロスナイのみ設定値を変更します。
ロスナイ1台ごとに M-NET アドレスを設定している場合のみ可能となります。

お知らせ

- ・M-NETアドレスは[F3] ボタンを押すたびに設定値が「-1」され、「0」の次に「一括」が表示されます。また[F4] ボタンを押すたびに設定値が「+1」され、「127」の次に「一括」が表示されます。
- ・M-NETアドレスで「一括」を選択した場合、グループ内の親機の設定状態を表示します。

風量設定	
M-NETアドレス	一括
アドレス確定:決定ボタン	
-アドレス+	

風量設定	
M-NETアドレス	127
アドレス確定:決定ボタン	
-アドレス+	

②風量の選択

[F1] [F2] ボタンで設定変更する風量を選択し、[決定] ボタンを押します。

風量設定			
アドレス	一括	給気 /	排気
▶微弱		44 % /	44 %
弱		72 % /	72 %
強		100 % /	100 %
風量選択:決定ボタン			
▼カーソル▲			

③風量設定

選択した風量の出力を設定します。給気 / 排気ともに 7% 刻みで選択可能です。

[F1] [F2] ボタンにて給気 / 排気を選択します。

[F3] [F4] ボタンで風量の出力選択します。
ボタン長押しで調整スピードが速くなります。

風量設定			
アドレス	一括	給気 /	排気
▶微弱		44 % /	44 %
弱		72 % /	72 %
強		100 % /	100 %
設定更新:決定ボタン			
◀カーソル▶ - 調整 +			

お知らせ

低い風量の出力を下回る設定、高い風量の出力を上回る設定はできません。

例：上記の表示画面で、「弱」の設定範囲は 44% (微弱) ~ 100% (強) となります。

設定が完了したら、[決定] ボタンを押して設定を更新します。

画面移動方法

- ほかの風量を変更する……戻る ボタン
- メインメニュー画面へ戻る……メニュー ボタン

6. サービスメニュー (サービス用パスワードが必要です)

メイン画面から、「メインメニュー」→「サービス」より各種サービスメニューでの設定、操作を行います。

サービスメニューを選択するとパスワード入力画面が表示されます。

現在設定されているサービス用のパスワード (数字4桁) を入力します。

[F1] [F2] ボタンで桁を選択し、[F3] [F4] ボタンにて0~9の数字を設定します。

4桁のパスワードを入力後、[決定] ボタンを押します。

サービスメニュー	
サービス用パスワード入力	
9999	
入力確定:決定ボタン	
◀カーソル▶ - +	

お願い

- ・サービス用パスワードの初期値は「9999」です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じてパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方がわかるよう適切に管理してください。

お知らせ

サービス用パスワードを忘れてしまった場合、サービス用パスワード入力画面にて[F1] [F2] ボタンを同時に3秒連続押しすると、パスワードを「9999」に初期化できます。

パスワードが一致すると、サービスメニューが表示されます。

サービスメニュー 1/2	
▶サービス情報登録	
点検	
サービス用パスワード登録	
リモコン診断	
機能選択	
メニューへ:戻るボタン	
▼カーソル▲	

サービスメニュー 2/2	
▶リモコン設定初期化	
メニューへ:戻るボタン	
▼カーソル▲	

お知らせ

サービスメニューの項目によってはロスナイを停止させる必要があります。
また、MELANSのシステムコントローラなどから集中管理中は操作できません。

サービスメニュー	
ユニットを停止させてから 操作してください。	
サービスメニューへ:戻るボタン	

(1) サービス情報登録

サービスメニュー画面にて「サービス情報登録」を選択すると、サービス情報登録画面が表示されます。

サービス情報登録	
▶形名登録	
製造No.登録	
販売店・サービス店登録	
サービス情報初期化	
サービスメニューへ:戻るボタン	
▼カーソル▲	

お知らせ

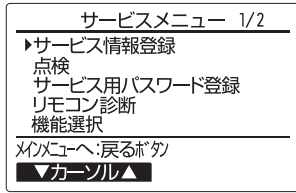
サービス情報登録メニューでは下記の設定が行えます。

- ・形名登録、製造No.登録
ロスナイの形名、製造番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。形名は半角18文字、製造番号は半角8文字まで入力できます。
- ・販売店・サービス届登録
販売店名、サービス店名および電話番号を登録します。登録した内容は異常情報画面に表示されます。店名は半角10文字、電話番号は半角13文字まで入力できます。
- ・サービス情報初期化
形名登録内容、または販売店・サービス店登録を選択し、登録内容を全て初期化します。

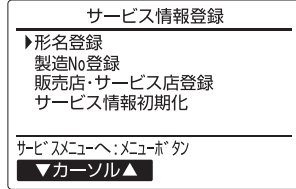
8 各種設定 つづき

【操作方法】

- ① リモコンを「サービス情報登録」に切換えます。
 ①-1 サービスメニュー画面で「サービス情報登録」を選択し、**[決定]**ボタンを押します。



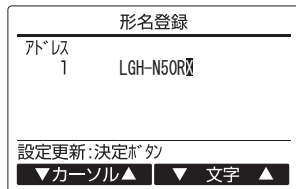
- ①-2 サービス情報登録画面から「形名登録」を選択し、**[決定]**ボタンを押します。



- ② 登録するロスナイのM-NETアドレスを選択します。
[F1] **[F2]** ボタンで登録するM-NETアドレスを選択し、**[決定]**ボタンを押します。
 ・ロスナイのM-NETアドレスを設定しない場合は「0」を選択します。代表の1台のみ形名登録を行うことができます。



- ③ 形名を登録します。
 形名は最大18文字まで入力できます。
 ・**[F1]** **[F2]** ボタンで入力カーソルを左方向、右方向に移動させます。
 ・**[F3]** **[F4]** ボタンで入力カーソル部の文字を選択します。
 ・入力が終わりましたら**[決定]**ボタンを押します。(②に移動します)

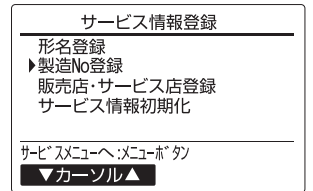


- ・グループ内にロスナイが複数台ある場合、②～③の操作を繰り返し、選択したM-NETアドレスのユニット形名を登録します。M-NETアドレスを変更する場合は、③の画面で**[戻る]**ボタンを押すことで、②の画面に移動しますので、M-NETアドレスの変更を行い、同様の手順で形名登録を行ってください。

上手な使い方…

- 登録した形名情報をM-NETアドレス単位でコピー、貼付けることができます。
 ・②にて**[F3]**ボタンを押すことで、選択しているM-NETアドレスの形名情報をコピーします。
 ・②にて**[F4]**ボタンを押すことで、コピーした形名情報を選択しているM-NETアドレスに上書きします。

- ④ 製造番号を登録します。
 ④-1 ①-2で「製造No登録」を選択し、**[決定]**ボタンを押します。

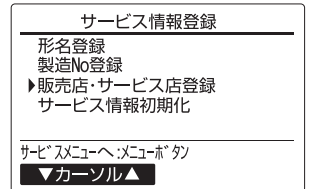


- ④-2 ②～③の要領で製造番号を登録します。
 製造番号は最大で8文字まで入力できます。



- ⑤ 販売店・サービス店を選択します。

- ⑤-1 サービス情報登録画面から「販売店・サービス店登録」を選択し、**[決定]**ボタンを押します。



- ⑤-2 **[F1]** **[F2]** ボタンで登録する項目（「販売店名」「販売店 TEL NO」「サービス店」「サービス店 TEL NO」）を選択し、**[決定]**ボタンを押します。



- ⑥ 販売店名・サービス店名を登録します。
 店名は最大で10文字まで入力できます。
 ・**[F1]**～**[F4]** ボタンで選択カーソルを移動させ入力文字を選択します。
 ・**[決定]**ボタンで選択カーソルが示す文字を入力カーソル部に入力します。
 ・入力カーソルを移動させたいとき、選択カーソルで「←」「→」を選択し、**[決定]**ボタンを押すことで移動します。
 ・入力文字を消したいときは、選択カーソルで「DEL」を選択し**[決定]**ボタンを押すことで入力カーソル部の文字を消去します。
 ・入力が終わりましたら選択カーソルで「終了」を選択し**[決定]**ボタンを押すことで、入力内容を記憶し⑤-2に戻ります。



- ⑦ 販売店 TEL NO、サービス店 TEL NOを登録します。
 TEL NOは最大13文字まで入力できます。
 ・**[F1]** **[F2]** ボタンで入力カーソルを左方向、右方向に移動させます。
 ・**[F3]** **[F4]** ボタンで入力カーソル部の文字を選択します。
 ・入力が終わりましたら**[決定]**ボタンを押します。(⑤-2に戻ります)



8 各種設定 つづき

(2) 点検

サービスメニュー画面にて「点検」を選択すると、点検メニュー画面が表示されます。

点検メニュー	
▶異常履歴	
サービスメニューへ:戻るボタン	
▼カーソル▲	

異常履歴

点検メニュー画面にて「異常履歴」を選択し、**[決定]**ボタンを押すと異常履歴を最大16件表示します。各ページに4件ずつ表示され、1/4ページの先頭の表示が最新の異常履歴となります。

異常履歴				1/4
異常コード	号機	発生日時		
0900	1	20/10/11 12:34		
0900	2	20/10/11 12:34		
0900	3	20/10/11 12:34		
0900	4	20/10/11 12:34		
点検メニューへ:戻るボタン				
▼ページ▲				消去

【異常履歴消去】

異常履歴が表示されている画面で**[F4]** (消去) ボタンを押すと、異常履歴消去の確認画面が表示されます。

[F4] (はい) ボタンを押します。

異常履歴	
異常履歴を消去します。 よろしいですか?	
いいえ はい	

「異常履歴を消去しました」が表示されます。

[戻る] ボタンを押して、点検メニュー画面に戻ります。

異常履歴	
異常履歴を消去しました。	
点検メニューへ:戻るボタン	

(3) サービス用パスワード登録

サービスメニューの操作を行うためのパスワードを変更します。

【操作方法】

- ① サービスメニュー画面にて「サービス用パスワード登録」を選択し、**[決定]** ボタンを押すと新規パスワード登録画面を表示します。
- ② **[F1]** **[F2]** ボタンで桁を選択し、**[F3]** **[F4]** ボタンにて0~9の数字を設定します。
- ③ 4桁のパスワードを入力後、**[決定]** ボタンを押します。

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
1234	
新しいサービス用パスワードを 入力してください。	
入力確定:決定ボタン	
▼カーソル▲ - +	

- ④ パスワード更新確認画面が表示されますので、**[F4]** (はい) ボタンにて更新します。
取り消す場合は**[F3]** (いいえ) ボタンを押します。

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
2345	
サービス用パスワードを更新します。 よろしいですか?	
いいえ はい	

- ⑤ パスワード更新の場合は、更新完了画面が表示されます。
- ⑥ **[メニュー]** ボタンにてサービスメニュー画面または、**[戻る]** ボタンでサービス用パスワード登録画面に戻ります。

サービス用パスワード登録	
サービス用パスワード入力	
2345	
サービス用パスワードを 更新しました。	
サービスメニューへ:メニューボタン	

(4) リモコンの設定初期化

リモコンの取扱説明書を参照ください。

7. 機能選択

リモコンから必要に応じて各ロスナイの機能設定を行います。

【お願い】

- ・工事終了後、機能選択によりロスナイの機能を変更した場合は、必ず設定内容を各表(13~15ページ)のチェック欄に○印などで記入して確認してください。(リモコン故障時にわからなくなってしまう)
リモコンを交換したときは交換前と同じ設定にしてください。

【操作方法】

① ロスナイの検索

サービスメニューにて「機能選択」を選択すると自動的に現在リモコンが接続されているロスナイの検索を行います。(「検索中」が点滅します)

機能選択	
▶ M-NET アドレス	
機能設定 No	
機能設定値	
検索中	

② M-NETアドレスの表示

検索が終了すると現在リモコンが接続されているロスナイのM-NETアドレスを表示します。ここで設定する必要がなければ**[戻る]** ボタンを押して「サービスメニュー」に戻ります)

機能選択	
▶ M-NET アドレス	
機能設定 No	0
機能設定値	---
実行内容選択	設定/確認
実行:決定ボタン	
▼カーソル▲ - アドレス+	

③ M-NETアドレスの選択

ロスナイ1台ごとにM-NETアドレスを設定している場合のみ、M-NETアドレスを選択して機能設定を行うことが可能です。それ以外の場合、M-NETアドレスは必ず「一括」を選択します。

同じグループ内にロスナイが複数台ある場合、グループ内のロスナイを全て同じ設定値にする「一括設定」と、グループ内のロスナイについて個別に設定値を変更する「個別設定」を行うことができます。ただし、「個別設定」に対応していない機能については、必ず「一括設定」を行ってください。

- ・「一括設定」を行う場合、「M-NETアドレス」で「一括」を選択します。
- ・「個別設定」を行う場合、「M-NETアドレス」で設定値を変更したいロスナイのアドレスを選択します。

お知らせ

M-NETアドレスは**[F3]** ボタンを押すたびに設定値が「-1」され、「0」の次に「一括」が表示されます。また**[F4]** ボタンを押すたびに設定値が「+1」され、「127」の次に「一括」が表示されます。

8 各種設定 つづき

④機能設定を変更する場合

機能設定したいロスナイのM-NETアドレス、機能設定No.、機能設定値を[F1]～[F4]ボタンにて選択し、[決定]ボタンを押します。「設定中」が点滅表示され、正常に完了すると「設定完了」が表示されます。

機能選択	
M-NET アドレス	1
機能設定 No	1
機能設定値	2
設定中	

機能選択	
M-NET アドレス	1
機能設定 No	1
機能設定値	2
設定完了	
前の画面へ:戻るボタン	

⑤設定内容を確認する場合

確認したいロスナイのM-NETアドレスと機能設定No.を[F1]～[F4]ボタンにて選択し、[決定]ボタンを押します。「確認中」が点滅表示され、正常に完了すると設定されている機能設定値が表示されます。

機能選択	
M-NET アドレス	1
機能設定 No	1
機能設定値	確認中

機能選択	
▶ M-NET アドレス	1
機能設定 No	1
機能設定値	2
実行内容選択	設定/確認
実行:決定ボタン	
▼カーソル▲ ←アドレス+	

M-NETアドレスが「一括」の場合には、設定内容の確認が行えません。

ロスナイのM-NETアドレスを設定しない場合、M-NETアドレスは「0」を選択します。

機能設定一覧

ロスナイの機能を変更した場合は、必ず設定内容を各表のチェック欄に○印などで記入して確認してください。

お知らせ

- ・接続するロスナイによって、「機能設定No.」、「機能設定値」、機能設定の有無が異なる場合があります。ロスナイの据付工事説明書に記載がある場合、そちらを参照してください。
- ・下記の機種は、この据付工事説明書に記載の機能設定No.、機能設定値を参照してください。
 - ・業務用ロスナイ天井埋込形 : LGH-N**RX(D)、RX2(D)、RX3(D)、RX4(D)タイプ
 - ・業務用ロスナイ天井カセット形 : LGH-**CX6(D)、N**CX(D)、CX2(D)、CX3(D)タイプ
 - ・業務用ロスナイ天井埋込形加湿付 : LGH-N**RKX2(D)タイプ
 - ・設備用ロスナイ : LF-**X2、LB-**KX5、LPB-**KX5-K、LP-**X4タイプ

機能設定No.	機能名称	M-NETアドレス*1	機能設定値*2						工場出荷時
			0	1	2	3	4	5~15	
29	24時間換気設定*3	一括	無効	有効	—	—	—	—	0
30	ナイトパージ設定/ナイトパージ初期風量*3	一括	無効	有効(特強)	有効(強)	有効(弱)	有効(微弱)	—	0
31	ナイトパージ室内外温度差	一括	0℃	1℃	2℃	3℃	4~7℃		5
32	ナイトパージ外気温度設定	一括	機能設定値0~15⇒外気温度設定値15℃~30℃(1℃刻み設定)						13
34	外部入力設定	個別	グループ一括	個別	—	—	—	—	0
36	外気温度表示	一括	表示なし	表示あり	—	—	—	—	1
37	室内温度表示	一括	表示なし	表示あり	—	—	—	—	1
38	給気(計算値)温度表示	一括	表示なし	表示あり	—	—	—	—	1
39	温度交換効率補正(十の位)	一括	機能設定値0~9⇒温度交換効率(十の位) 0~9						7
40	温度交換効率補正(一の位)	一括	機能設定値0~9⇒温度交換効率(一の位) 0~9						0
41	外気温度補正	一括	機能設定値一括0~14⇒外気温度補正-7℃~7℃(1℃刻み設定)						7
42	室内温度補正	一括	機能設定値一括0~14⇒室内温度補正-7℃~7℃(1℃刻み設定)						7
50	一括リセット	一括	しない	する	—	—	—	—	0

*1 同じグループ内にロスナイが複数台ある場合、グループ内のロスナイについて、個別に設定値を変更する「個別設定」に対応しているかどうかを示します。

- ・「個別」:「個別設定」に対応しています。機能選択の「M-NETアドレス」で設定値を変更したいロスナイのアドレスを選択します。
- ・「一括」:「個別設定」に対応していません。グループ内のロスナイすべてを同じ設定値にしてください。「8.5.機能選択」の「M-NETアドレス」で「一括」を選択します。

*2 詳細は各設定項目を確認してください。

*3 「換気設定」に対応している機種の場合、「4.換気設定」からも設定できます。

■24時間換気設定

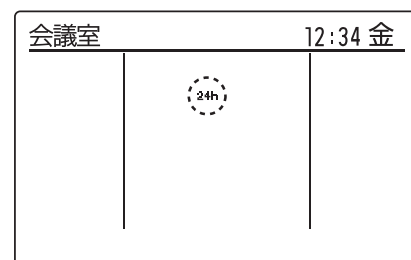
運転中に[運転/停止]ボタンを押したとき、停止するか、最小風量で運転を継続するかを設定します。

最小風量で運転を継続するとき、24時間換気運転の専用画面となります。

詳細についてはリモコンの取扱説明書を参照してください。

機能設定No.	機能設定値	モード	機能	チェック
29	0	無効	通常(工場出荷時) 運転中に[運転/停止]ボタンを押したとき 停止します	
	1	有効	24時間換気 運転中に[運転/停止]ボタンを押したとき 最小風量で運転を継続します	

24時間換気設定が有効のとき、メイン画面に「24h」が表示されます。



8 各種設定 つづき

■ナイトパーズ設定

夏季の夜間（AM1:00～AM6:00）に室内にこもった熱気を自動排気して、翌朝の冷房負荷を軽減させます。ナイトパーズ運転のときの風量・ナイトパーズ運転を開始する室内外の温度差・外気温度を設定することができます。ナイトパーズ運転中は専用画面となります。詳細についてはリモコンの取扱説明書を参照してください。

▶ナイトパーズ運転開始条件

ナイトパーズ設定を有効にした場合、以下の条件を全て満たしたとき、ナイトパーズ運転を開始します。

条件	内 容	機能設定 No.
1	時刻表示がAM1:00～AM6:00	—
2	室内外温度差が5°Cより大きい（室内温度－外気温度>5°C） *設定変更可能です。	31
3	室内温度が22°Cより高い（室内温度>22°C）	—
4	停止中または24時間換気運転中（運転中以外のとき）	—
5	以下のいずれかの条件を満たした（夏季判定） ・24時間以内に28°C以上の外気温度を検知した（外気温度≥28°C） *設定変更可能です。 ・当社マルチエアコンとロスナイをMELANS（フリープラン）で連動させている場合で、マルチエアコンの運転モードが冷房になっている	32

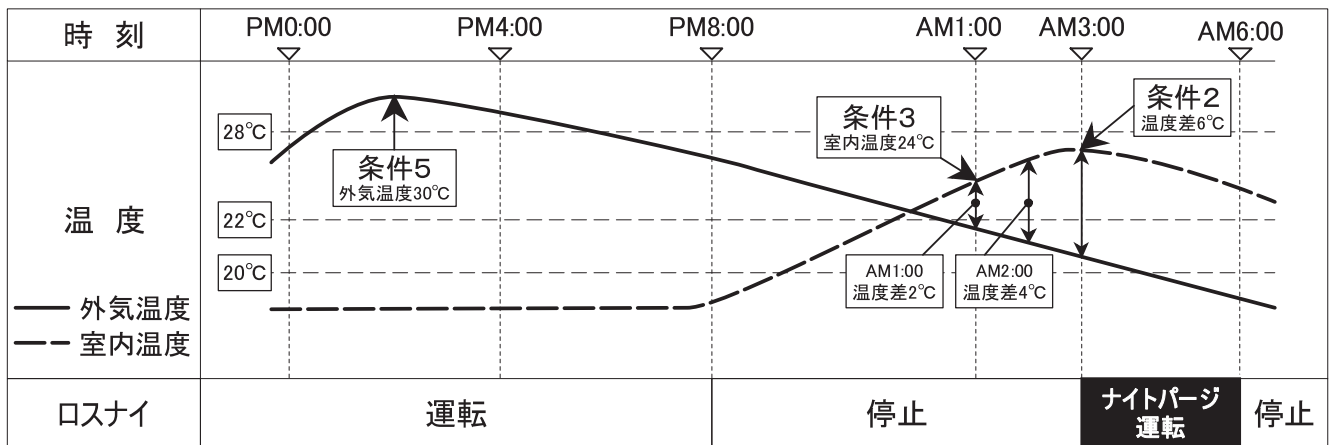
お知らせ

- ・時刻表示がAM1:00になったとき条件4、条件5を満たしていれば、室内温度、外気温度を測定するため、5分間のナイトパーズ運転を行います。5分後に条件2、条件3を満たしていればナイトパーズ運転を継続し、満たしていなければ停止します。
- ・ナイトパーズ運転中に条件1～条件3を満たさなくなったときは停止します。
- ・時刻表示がAM1:00～AM6:00の間は条件2、条件3を満たしていないときは、1時間毎に5分間のナイトパーズ運転を行います。
- ・時刻表示がAM1:00～AM6:00の間に「運転/停止」ボタンを押してロスナイを運転させた場合は翌日までナイトパーズ運転は行いません。

●ナイトパーズ運転タイムチャート（条件2、条件5は工場出荷時の設定値）

ナイトパーズ設定が有効で、時刻がPM8:00のときにロスナイを停止させています。

- ・時刻がAM1:00になったとき、またAM2:00になったときは、室内外温度差が5°C以下のため、ナイトパーズ運転は行いません。
- ・時刻がAM3:00になったとき、室内外温度差が5°Cより大きいため、ナイトパーズ運転を開始します。



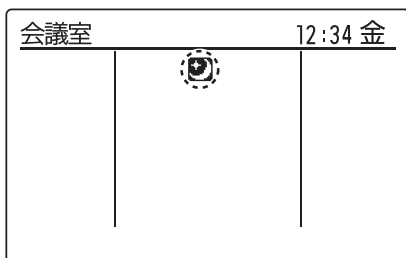
▶ナイトパーズ設定/風量設定

ナイトパーズ設定の有効/無効、ナイトパーズ運転のときの風量を設定します。ロスナイにない機能の風量設定はしないでください。

機能設定 No.	機能設定値	モード	機 能	チェック
30	0	無効	（工場出荷時）	
	1	有効	特強風量	
	2	有効	強風量	
	3	有効	弱風量	
	4	有効	微弱風量	

お知らせ

接続するロスナイによって異なります。ロスナイの据付工事説明書に記載がある場合、そちらを参照して



ナイトパーズ設定が有効のとき、メイン画面に「🌙」が表示されます。

8 各種設定 つづき

▶ 室内外温度差設定

ナイトバージョ運転開始条件の室内外温度差(条件2)を設定することができます。

機能設定 No.	機能設定値	室内外温度差	チェック
31	0	0℃ (室内温度－外気温度>0℃)	
	1	1℃ (室内温度－外気温度>1℃)	
	2	2℃ (室内温度－外気温度>2℃)	
	3	3℃ (室内温度－外気温度>3℃)	
	4	4℃ (室内温度－外気温度>4℃)	
	5	5℃ (室内温度－外気温度>5℃) (工場出荷時)	
	6	6℃ (室内温度－外気温度>6℃)	
	7	7℃ (室内温度－外気温度>7℃)	

▶ 外気温度設定

ナイトバージョ運転開始条件の外気温度(条件5)を設定することができます。

機能設定 No.	機能設定値	外気温度	チェック
32	0	15℃ (外気温度≥15℃)	
	1	16℃ (外気温度≥16℃)	
	...		
	13	28℃ (外気温度≥28℃) (工場出荷時)	
	14	29℃ (外気温度≥29℃)	
	15	30℃ (外気温度≥30℃)	

■ 外部入力設定

以下の外部入力に対し、グループ一括で制御するか個別に制御するか設定します。

- ・外部風量入力
- ・外部普通 (バイパス) 入力
- ・ヒューミディ入力
- ・CO₂センサー入力

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
34	0	一つの信号でグループ一括制御 (工場出荷時)	
	1	個々のロスナイにそれぞれ信号を入れて制御	

■ 外気温度表示

「8.3.(5)③センサー値表示」を「する」に設定しているとき、外気温度の表示する/しないを設定します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
36	0	表示しない	
	1	表示する (工場出荷時)	

■ 室内温度表示

「8.3.(5)③センサー値表示」を「する」に設定しているとき、室内温度の表示する/しないを設定します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
37	0	表示しない	
	1	表示する (工場出荷時)	

■ 給気温度表示

「8.3.(5)③センサー値表示」を「する」に設定しているとき、給気温度(計算値)の表示表示する/しないを設定します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
38	0	表示しない	
	1	表示する (工場出荷時)	

■ 温度交換効率補正

給気温度(計算値)を算出するための温度交換効率を補正します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
39	0	十の位: 0	
	1	十の位: 1	
	2	十の位: 2	
	
	7	十の位: 7 (工場出荷時)	
	8	十の位: 8	
40	9	十の位: 9	
	0	一の位: 0 (工場出荷時)	
	1	一の位: 1	
	2	一の位: 2	
	
	8	一の位: 8	
	9	一の位: 9	

※リモコン検知温度表示のみ補正します。

■ 外気温度補正

「8.3.(5)③センサー値表示」で外気温度の表示値を補正します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
41	0	-7℃補正	
	1	-6℃補正	
	...		
	6	-1℃補正	
	7	補正なし (工場出荷時)	
	8	+1℃補正	
	...		
	13	+6℃補正	
	14	+7℃補正	

※リモコン検知温度表示のみ補正します。

お知らせ：接続するロスナイによって異なります。ロスナイの据付工事説明書に記載がある場合、そちらを参照してください。

8 各種設定 つづき

■室内温度補正

「8.3.(5)③センサー値表示」で室内温度の表示値を補正します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
42	0	-7℃補正	
	1	-6℃補正	
	...		
	6	-1℃補正	
	7	補正なし(工場出荷時)	
	8	+1℃補正	
	...		
	13	+6℃補正	
	14	+7℃補正	

※リモコン検知温度表示のみ補正します。

■一括リセット

機能設定No.1~49の設定値を全て工場出荷時の値に戻します。

機能設定 No.	機能設定値	動作	チェック
50	0	リセットしない(工場出荷時)	
	1	リセットする	

お知らせ

接続するロスナイによって異なります。ロスナイの据付工事説明書に記載がある場合、そちらを参照してください。

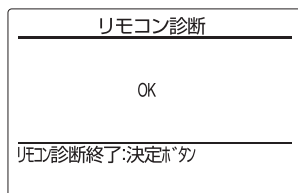
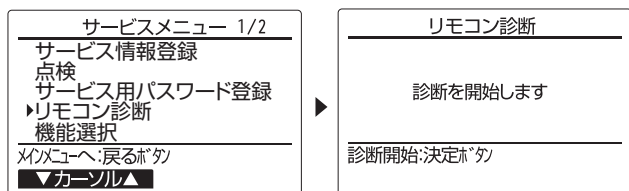
9 リモコン診断

リモコンからの操作がきかない場合、本機能によりリモコン診断を行ってください。

液晶表示部(罫線含む)に何も表示されない場合は、【リモコンが表示しない場合】を参照してください。

【操作方法】

- ① サービスメニューにて「リモコン診断」を選択し、**[決定]**ボタンを押すとリモコン診断を開始し、結果を表示します。
リモコン診断を行わない時は、**[メニュー]**または**[戻る]**ボタンを押すと、サービスメニュー画面に戻ります。
このとき、リモコンは再立上げを行いません。



リモコン診断結果の画面

OK:

リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。

E3、6832:

伝送線にノイズがのっている、あるいはロスナイ、他のリモコンの故障が考えられます。
伝送路、他のコントローラを調査してください。

NG (ALLO、ALL1) :

リモコン送受信回路不良です。
リモコンの交換が必要です。

ERC (データエラー数) :

データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差を示します。
この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。
伝送路を調査してください。

- ② リモコン診断結果表示後、**[決定]**ボタンを押すとリモコン診断を終了し、自動的に再立上げが行われます。

お知らせ

ジーニアスリモコンを1グループに2台接続している場合でも、リモコン診断操作を行ったリモコンのみ診断が行われます。

【リモコンが表示しない場合】

- ① 運転ランプが点灯(点滅)せず、液晶表示部に何も表示されない場合は、以下を確認してください。
- A. 下ケースの端子台部分で端子間電圧が約12Vある場合
 - 上ケースのコネクタに下ケースのコネクタが奥までしっかり差し込まれているか確認してください。
 - B. 下ケースの端子台部分で端子間電圧が約0Vである場合
 - ・ ロスナイの制御基板のLEDが全て消灯している。
 - ロスナイの電源が入っていない可能性がありますので、ロスナイの電源を確認してください。
 - ・ ロスナイの制御基板のLED1が11回点滅している。
 - 同一のグループ内にリモコンが2台以下、ロスナイが15台以下で接続されているか確認してください。
 - 2芯シース付0.3mm²ケーブルを使用し、総延長200m以内となっているか確認してください。
 - ロスナイの電源を落として通信線が短絡していないか確認してください。
- 短絡している場合はリモコンとロスナイの接続端子の結線状態、または通信線の損傷を確認してください。
- ② 運転ランプは点灯するが、液晶表示部に何も表示されない場合は、以下を確認してください。
- ・ 運転ランプが点滅から変化しない、または消灯に変わった後に「運転/停止」ボタンを押してもロスナイが動作しない。
 - ロスナイの電源を一旦切り、しばらくしてから再度電源を入れ直してください。
 - ・ 運転ランプが点滅から消灯に変わった後、「運転/停止」ボタンを押してロスナイが動作する。
 - リモコンの液晶が故障している可能性があります。お買い上げの販売店にお申しつけください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号